

東日本大震災から8年…被災地と復興の現状は

2011年3月11日 14時46分18秒、宮城県牡鹿半島の東南東沖130kmを震源とする東北地方太平洋沖地震が発生した。地震の規模はモーメントマグニチュード (Mw) 9.0で、発生時点において日本周辺における観測史上最大の地震である。震源域は広大で、岩手県沖から茨城県沖までの南北約500km、東西約200kmのおよそ10万km²に及ぶ。最大震度は宮城県栗原市で観測された震度7で、宮城・福島・茨城・栃木の4県36市町村と仙台市内の1区で震度6強を観測した。

東日本大震災発生から3月11日で丸8年。復興の現状と福島状況はどうなっているのか調べてみました。

避難生活者は5万4000人に

復興庁が2019年1月にまとめた震災による避難生活者は約5万4000人。この1年で2万人以上減少した。まだプレハブ型仮設住宅での生活を余儀なくされている被災者が約5000人いる。

福島県は17年3月末をもって、避難指示区域外から全国に避難している「自主避難者」への住宅無償提供を打ち切り。このタイミングで避難先の各市町村が自主避難者の多くを「避難者」に計上しなくなったこともあり、公的な数字としての避難者数は大きく減っている。

震災後の避難生活による体調悪化、自殺などによる「震災関連死」は、この1年で50人余り増えた。

	2018	2019	
震災死者	1万5894人	1万5897人	警察庁、18年12月10日現在
行方不明者	2546人	2534人	同上
震災関連死	3647人	3701人	復興庁、18年9月末
避難生活者	約7万5000人	約5万4000人	復興庁、18年12月
プレハブ型仮設住宅入居者数	約2万人	約5000人	復興庁、18年11月

季節のお手入れ【3月】

冬季に傷んだ箇所の点検を行ってください。
春一番の吹く季節なので、家の中にふきこんできたホコリをこまめに掃除してください。



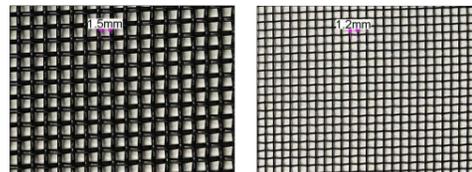
ナイフを使っても破れない網戸「SOLID-FLOW」

◆SOLID-FLOWの特徴

1. 高強度ステンレスワイヤーの破れない網

網は線径0.8mmの高張力ステンレスワイヤー (SUS316) を使用。カッターナイフを使っても網が切れることはありません。表面は粉体塗装を施し、ブラック色とシルバー色の網があり他の網戸に色合わせが可能。

写真右)一般的な網戸の網



2. 高い防犯性

外側のガラス戸と「SOLID-FLOW」を鎌錠で施錠。ガラス戸と「SOLID-FLOW」を繋げるにより、網戸部分もガラス部分もスライドして開けることができません。

住宅再建はおおむね終了

復興庁によると、避難者の住宅の受け皿となる「災害公営住宅」(計画戸数・約3万戸)、高台移転による宅地造成(同約1.8万戸)は、3月末までにほぼ完成する見通し。被災地の住宅再建は終了し、今後は地域の交通対策、医療介護提供体制の整備などが課題となる。(復興庁、2018年1月)

	2014	2016	2019
災害公営住宅完成戸数	9%完成	58%完成	ほぼ100%完成見込み
支援金を支給されて再建済み、再建中の住宅	11.1万件	12.7万件	約14万件(ほぼ全て)
高台移転による宅地造成	5%完成	45%完成	ほぼ100%完成見込み

産業基盤は復旧も、売り上げ回復は業種別によらず

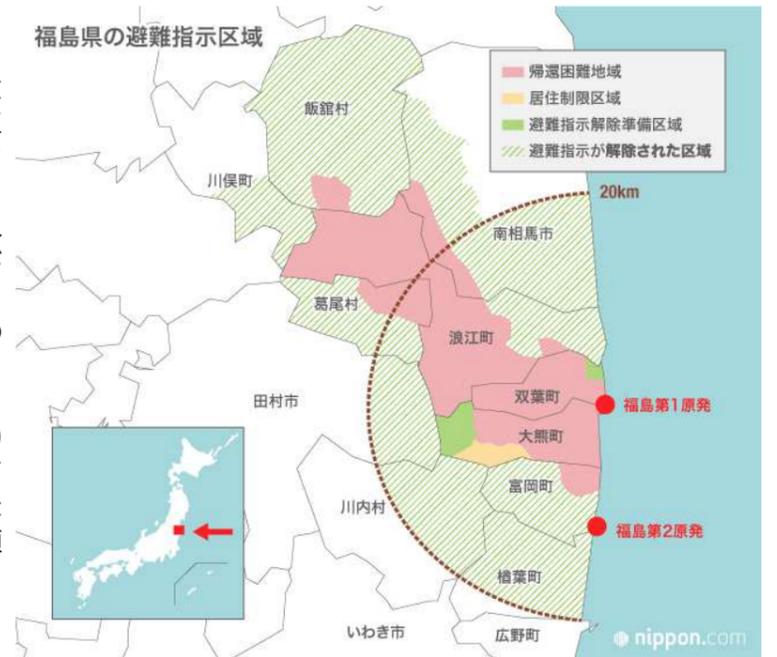
被災3県(岩手県、宮城県、福島県)の製造品出荷額等は、震災前の水準まで回復。津波被災農地の89%が営農再開可能となり、被害を受けた水産加工施設のうち96%が業務を再開した。被災地域の「グループ補助金」交付先企業のうち、震災直前の売上水準まで回復したのは46%。だが順調に売り上げが回復しているかどうかについては、業種別によらずつきがある。

福島の現状：避難指示区域は徐々に縮小

福島第1原子力発電所事故による放射線物質の放出・拡散により、原発周辺の双葉町、大熊町、浪江町の一部などが現在も避難指示区域に指定されている。

長い避難生活を経て、「もう故郷に戻らない、戻れない」元住民も多い。復興庁や福島県、各市町村が15、16年度に行った「住民帰還意向調査」によると、双葉町、大熊町、富岡町、浪江町では元住民の半数以上が「戻らない」と回答した。

福島県によると、19年1月の時点で約4万2000人が避難生活を余儀なくされており、うち約3万2000人が県外で暮らす。県内の住宅、公共施設などの除染はおおむね終了し、空間放射線量は低下傾向にある。



3. 既存網戸と同様の防虫性能

「SOLID-FLOW」の網は一見網目が荒く感じられますが、一般的な網戸と変わらない網目で、蚊などの虫の侵入も防ぎます。

「蚊」との比較写真。防虫性能は一般的な網戸と同等です。



◆SOLID-FLOWの概要

名称：SOLID-FLOW (ソリッドフロー)

発売開始日：2019年3月1日(金)

サイズ：縦300~2460 横300~1550

販売価格：

※ご使用されている窓に合わせてサイズのオーダーが可能です。

※価格は1枚 51,000から。サイズ・仕様により変動します。

※配送代・工事費は含まれておりません。



長寿命の防犯性・通気性に優れた破れない網戸
SOLID-FLOW

建築用語【腰折れ屋根・マンサード】

腰折れ屋根とは切り妻屋根の途中で、勾配が切り替わる形を言う。マンサードとは、フランスの建築家マンサールが考案した屋根の形で、勾配が切り替わった切り妻屋根ではなく、勾配が二段に切り替わった寄せ棟屋根といわれる。



株式会社 鈴木住研

TEL 042-424-1449 FAX 042-424-1446

E-mail info@suzukijyuuken.com

ホームページ http://www.suzukijyuuken.com/

電話・FAX・メールにてお気軽に資料請求してください★